



### 集積回路産業の集積

台南サイエンスパークに集積する集積回路産業は完全なものであり、パーク内にある TSMC および UMC などのファウンドリ工場の先導の下、上流の CMP 研磨液、石英管供給メーカー、下流のパッケージテストおよび設備供給メーカーの進駐を引きつけています。TSMC は台南サイエンスパークに継続して投資しており、5 ナノ製造工程で必要となる 12 インチウェハー工場の設置だけでなく、最先端となる 3 ナノ工場の設置も台南サイエンスパークとなっています。台南サイエンスパークは集積回路における優秀な人材および工場が集まる場となり、同時に世界に先駆け最先端の製造工程を実施する場ともなっています。



### オプトエレクトロニクス産業の集積

台南サイエンスパークは、国内 TFT-LCD 産業が垂直統合を行ううえで最も整った場所だと言えます。垂直統合において上流でキーワードとなる部品は、ガラス基板、液晶材料、タッチ式液晶パネル、輝度上昇フィルム、偏光板、レチクル、バックライトモジュールであり、中流のパネルから下流の液晶テレビ工場までをすべてカバーしています。台湾が世界におけるフラットパネルディスプレイ産業の先駆者という立場をまい進するなか、台南サイエンスパークは継続して重要なキーワードとしての役割を担っていきます。



### 精密機械産業の集積

台南サイエンスパークにおける精密機械産業の発展は、半導体およびオプトエレクトロニクス大工場設置への投資に伴い、産業チェーンにおける集積効果を形成しました。現在、既に多数の国内外の設備、工場が台南サイエンスパークに進出しており、自動化または検査測定などの設備を提供することで、更に多くの投資および精密機械工場の台南サイエンスパークへの進出を引きつけます。

サイエンスパークへの投資の利点は、大きく 3 つあります。税制優遇、単一窓口による行政サービス、豊かな研究開発資源です。台南サイエンスパークは、継続して「南部スマートバイオメディカル技術の集積推進計画」、「南部スマート製造産業の集積推進計画」、「台南サイエンスパーク宇宙関連システム技術の向上推進計画」、「科技部サイエンスパーク研究開発産学連携補助計画の促進」および「サイエンスパーク人材育成補助計画」などの各計画を実施していきます。サイエンスパークの工場、業者、学術研究機構による提携を奨励し、台南地区と結びつけることで、南部における産業発展中枢の原動力となるのです。